

離乳食アレンジユーリー

初期
中期

赤ちゃんのペースに合わせて

母乳やミルクだけを飲んでいた赤ちゃんにとって、
固体食へと移行するのには大きな変化。
最初からうまくいかないのは当たり前です。
あせらず、ゆっくり、赤ちゃんのペースに合わせて、
楽しんで進めましょう。

初期（生後5～6か月頃）



舌の動きや歯の生え方、
口の発達

まずは食べることに慣れること。
飲み込むこと（ゴックン）を
覚える時期です。

● 1日1回

- ・まずはたくさん食べることよりも、口に入った離乳食を唇を開じて飲み込めるようになることが目標。
- ・新しい食材は、ひとさじ量で試し、食物アレルギーの反応や消化の状態を見ながら少しずつ進めていきましょう。
- ・母乳や育児用ミルクは、赤ちゃんが欲しがるだけあげましょう。

● 1日2回

- ・味や舌触りを楽しめるように食品の種類を増やしていきましょう。
- ・鉄が不足してくる時期なので、鉄の摂取を意識した食材を取り入れて。
- ・まだ栄養の中心は母乳や育児用ミルク。
- ・母乳は赤ちゃんが欲しがるだけ。
- ・育児用ミルクは1日3回程度あげましょう。
- ・また食後には、母乳または育児用ミルクをあげましょう。※

● 1日3回

- ・ペースト状のものを上手にゴックンできるようなら、そろそろ硬さを次のステップへ。指で簡単につぶせる豆腐くらいの硬さが目安。
- ・ころみをつけると、口の中でまとめて飲み込みやすくなります。
- ・少しづつ調味料で味をつけ始めても。

つぶしがゆから始める
▼
さりつぶした野菜なども
試してみる
▼

全がゆ 50～80g

▼
慣れてきたら
つぶした豆腐・白身魚、
卵黄などを試してみる

20～30g

たんぱく質
魚・肉・豆腐
卵・乳製品
体を作る

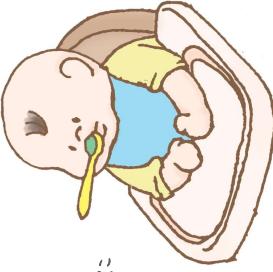
魚または肉なら… 10～15g
豆腐なら……… 30～40g
卵なら……… 卵黄 1～全卵 1/3
乳製品なら…… 50～70g 1回あたりの目安です

これは NG!

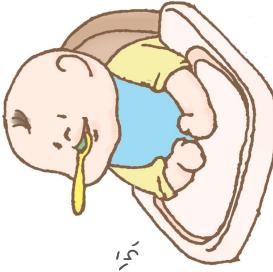
× 口の中までスプーンを入れる
× 上あごに擦り付ける



スプーンでの食べさせ方



- ① スプーンを下唇の上に
ちょこんと置き、
口が開いて
耳通り込みを待つ。



- ② 上くちびるで挟んで
耳通り込みを待つ、から、
スプーンをゆっくり
水平に引く。



- ③ ゴックンを行ってから
次のひどさい。
こぼしたら、
優しくスプーンで
すくってあげる。

離乳食スケジュール

後期 完了期

9か月を過ぎると、食べ物を手でつかんだり、つぶしたりして様々な感触を楽しめます。これは食べ物の形や感触を手で触れて学んでいる証。

また、前歯でかじりとり適度な一口量を自分で覚えること、自分で食べられるようになるための練習です。赤ちゃんの自由にできる環境を整えましょう。

後期（生後9～11か月頃）



舌の動きや歯の生え方、
口の発達

食べ物を前歯で噛み切って、
歯茎でモグモグ食べるようになります。
自分で食べたい、
触りたいが旺盛になります。

●1日3回

離乳食の食べさせ方と
授乳の目安

- 母乳は欲しがるだけ、
育児用ミルクは1日2回程度あげましょう。
また食後に、母乳または育児用ミルクをあげましょう。
- 歯茎でつぶせる、食べごろのバナナが硬さの目安。
- スティック状のものから、手つかみ食べへの練習もスタートして。
- 食べる楽しさを知るために、よく噛めるもの、
つぶしながら食べるものなど、様々な食感を取り入れて。

エネルギー
となる

炭水化物
米・パン・めん類・いも

たんぱく質
体を作る
ビタミン・ミネラル
野菜・果物

軟飯 90g～ご飯 80g

40～50g

魚または肉なら… 15g
豆腐なら……… 45g
卵なら……… 全卵1/2
乳製品なら……… 80g 1回あたりの目安です

魚または肉なら… 15g
豆腐なら……… 50～55g
卵なら……… 全卵1/2～2/3
乳製品なら……… 100g 1回あたりの目安です

●1日3回 + 補食1～2回

- 食事の合間に「補食（おやつ）」を加えて。
- 補食には、お菓子より果物やいも類などを。
- 母乳は欲しがるだけ、育児用ミルクは食欲や成長に応じてあけましょう。
- 牛乳を加熱しないで飲めるようになります。

完了期（生後12～18か月頃）



かじったり、
噛んだりが上手に。
手つかみ食べが中心ですが、
次第にスプーンやフォークを使いたがるように。

●1日3回 + 補食1～2回

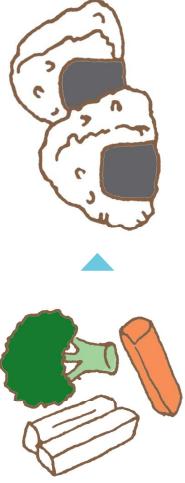
離乳食の食べさせ方と
授乳の目安

- 母乳は欲しがるだけ、
育児用ミルクは1日2回程度あげましょう。
また食後に、母乳または育児用ミルクをあげましょう。
- 歯茎でつぶせる、食べごろのバナナが硬さの目安。
- スティック状のものから、手つかみ食べへの練習もスタートして。
- 食べる樂しさを知るために、よく噛めるもの、
つぶしながら食べるものなど、様々な食感を取り入れて。

ポイント 1

初めはステイック状のゆで野菜などからスタート

慣れてきたら、小半円など形状を変えて。
最初は歯茎で噛める柔らかいもの、
徐々においがいいくらいに。



ポイント 2

汚れてもよいエプロンを



ポイント 3

床にビニールシート等を
敷いておけば
後片付けも楽

40g

軟飯 90g～ご飯 80g